



Weekly Bulletin

CREATE HOPE in the WORLD

世界に希望を生み出そう

国際ロータリー会長 ゴードン R. マッキナリー

世界に希望を生み出そう

静岡ロータリークラブ

●例会日/毎週月曜日12:30~13:30 ●例会場/グランディエール ブケトーカイ TEL.273-5225
●会長/平尾 清 ●副会長/川辺 哲 ●幹事/番匠 俊行 ●副幹事/横山 泰久

2023-2024 2月19日 ☂ 第3692回例会

会員卓話「たかが電力、されど電力」



●ロータリーソング●



ソングリーダー
神谷 真太郎君

●ビジター紹介●

浜松東ロータリークラブ 松野本 祐司さん

●会長挨拶●

会長 平尾 清 君

季節が春夏秋冬がなくなっていました。また、今週末から寒くなるという予報ですから、皆さん気をつけてください。昨年度 望月年度から静岡ロータリークラブは、グロー

●ゲスト紹介●

中部電力 静岡支店副長 飯田 恵多 様
米山奨学生 ソリマン・ゼアドさん

バル補助金というものにアプローチしてまいりました。フィリピンのクラブと静岡ロータリークラブと組んでグローバル補助金を申請しようと望月さんと当時の国際奉仕委員長の石塚さんで組み立ててくれました。その結果、昨年11月だったと思いますが、RIの方から補助金の申請に対して許可がありましたので、私の年度になってこのグローバル補助金につながったわけですが、RIが提唱する重大目標重点項目というのがございます。その中の1つ、「母子の健康」これについてのグローバル補助金を申請いたしました。組んだ相手はフィリピンはマニラのラグーナベルエアロータリークラブというところなんです。金額的には米ドルでおよそ3万4,5千ドルになると思います。そのグローバル補助金の贈呈式が来週マニラでございまして。望月直前会長それから今年も引き続き国際奉仕委員長をやっている石塚さん、それから現会長の私の3名が来週マニラに行つてまいります。ただ、贈呈式が来週の月曜日に設定されましたので、来週の例会は私達3人は欠席ということになります。今時間を確認中ですが、可能ならズームで、最初の10分ぐらい挨拶ができるかなと思っております。車で移動中になってしまったら、その時はご容赦いただきますが、来週は皆さんお待ちかねの静岡ジェードの森園くんの会員卓話が控えていますので、マニラからの会長挨拶よりそっちの方が楽しみだろうなと思います。皆さんご存知の通り、2620地区では静岡ロータリークラブは110人で人数的に甲府を抜いてたでいま第1位のポジションにいます。実感としてコロナの前ですと多分100人弱、90

数人だったと思うので平均出席率が60%台後半で60人前後の出席者だったのですが、いま110人の会員で60数パーセントの出席率という、70人から80人出席ということで、会場を見渡すと、急に人数が増えているような気がします。それでも率的には30%以上の方が欠席しているんですけども、すごく多いなと実感しております。会長挨拶を最後のひと踏ん張り頑張って、いろいろなことを皆さんにお伝えしようと思っております。では皆さん、元気で過ごしてください。Enjoyロータリー！



●委員会報告●

今回は無いので終了します。

●おめでとう●

【誕生祝い】

- 月●●日 小栗 勝男さん
- 月●●日 垣谷 直人さん
- 月●●日 北澤 哲也さん

【結婚記念日】

- 月●●日 内田 健さん・久美子さん
- 月●●日 山口 良昌さん・紀子さん

●スマイル●

稲葉 豊君

先週行われた葛城ゴルフ倶楽部での親睦ゴル

フコンペに久々に出席させていただき、ハンディキャップに恵まれ、思いがけず優勝させていただきました。同行していただいた川辺さん、赤座さん、伊藤さんに感謝申し上げます。

伊藤 博君

親睦ゴルフコンペで前回に続いて連続で準優勝をいただきました。今回のラウンドでは、「よいしょっと」連発していましたのに……?! 良きパートナーに恵まれたおかげです。ありがとうございました。

【誕生日のスマイル】

小栗 勝男君

●●歳になりました。お祝いありがとうございました。まだまだ明るく元気に頑張っています。

垣谷 直人君

誕生日のお祝いありがとうございました。益々精進します。

北澤 哲也君

誕生日お祝いありがとうございます。今後とも健康第一でロータリー活動に参加させていただきます。

【結婚記念日のスマイル】

内田 健君

●月●●日バレンタインデーに●●回目の結婚記念日をむかえました。すてきなお花をありがとうございました。

【満席スマイル】

11番水上さんテーブル

満席スマイルは他にもありましたら、今からでも募集しております。よろしく願いいたします。

●出席報告●

例会日	全会員数 (出席計算人数*)	出席 会員数	欠席 会員数	暫定 出席率
2/5	110(110)	現地 75名 Zoom 1名	34名	69.09%
2/19	109(109)	現地 74名 Zoom 1名	34名	68.80%

※出席免除会員を引いた会員数。

出席免除会員は欠席しても出席扱いになるため。

欠席した方は年度内にメイクアップしましょう！
なお、国際ロータリー理事会の決定事項に則り、それに変更が無い間は全会員出席扱いとします。

ロータリークラブの本日のスケジュールの裏面に出席について書かれていますので、是非ご覧頂き、メーカーキャップを宜しく願います。

●会員卓話●

中部電力株式会社 常務執行役員 静岡支店長
平松岳人さん

「たかが電力、されど電力 ～私たちが目指す電気事業～」



日常生活や仕事の中で電力会社を意識することってというのはほとんどないと思うが、電気はスイッチを入れればいつでもどこでも使える空気みたいなもの、その一方で国の安全保障も担っている。資源の乏しい国でどのように電気事業を営んできた

かをお話したい。日本のエネルギー自給率 11.3%、1970年以降、一番高い時も 20.2%、これは東日本の震災前の年ですが、それでも 2割しかない。化石燃料に至っては、ほぼ 100% 輸入に頼っている状況。石油価格はこの 50年で 10倍ぐらいになっている。燃料調達に関していえばほとんど輸入の状況で、大きなリスクが 2つある。燃料高騰と燃料が途絶える（資源開発停滞・石炭火力にお金が流れない・自然災害やテロによる輸送トラブル）ということ。こうした状況の中、資源の乏しい日本では「安全性」の確保を前提に「安定供給」「経済性」「環境への適合」を踏まえ、バランスよく電源を組み合わせるエネルギーミックスが重要となる。S+3E、これが日本の電気事業を進める上での、ベストな考え方。いま太陽光・水力・火力・原子力など様々な発電方法があるが、完璧なものはないため、それぞれのメリットを最大限に生かしつつ、弱点を補い各発電方法を組み合わせることが重要で、電源の多様化を進めていきたい。これからの日本は省エネ、再エネを組み合わせ、安定供給とカーボンニュートラルを推進していくことが重要。最後に浜岡の話をして頂きたい。安全神話という言葉があるが、福島事故を例にとっても、事故は起こるものだと考えている。その上で甚大な災害にならないように、多様化・多重化といった震災防御対策を進めていきたい。こちらにお集まりの方の中にも複数の方が浜岡をご見学頂いている。お時間頂ける方は少人数でも構わないので浜岡をご案内したい。どうもありがとうございました。

●社会奉仕BOX●

14,750円

次週 2月26日（月）通常例会

会員卓話 FPC株式会社

代表取締役 森園 政崇さん

「スポーツビジネスにおける地域とのつながり」

